

KNOPPIX 5.3.1DVD 日本語版(LCAT 対応) 修正 20080521

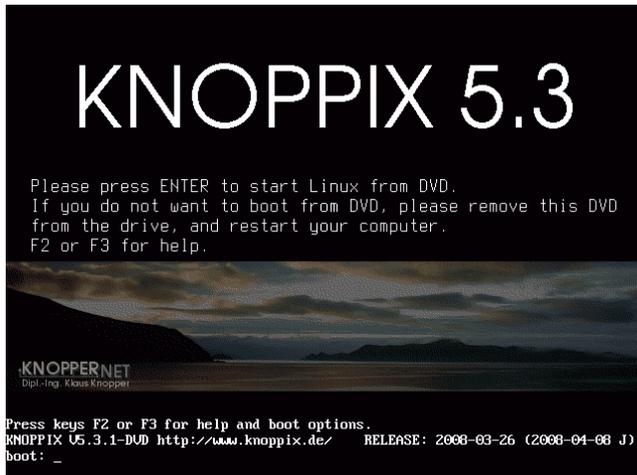
HP: <http://unit.aist.go.jp/itri/knoppix/>

ファイル名: knoppix_v5.3.1DVD_20080326-20080523-AC.iso (4.3GB MD5: 0f2c85be26b76a074e74a1e897e3cc6f)

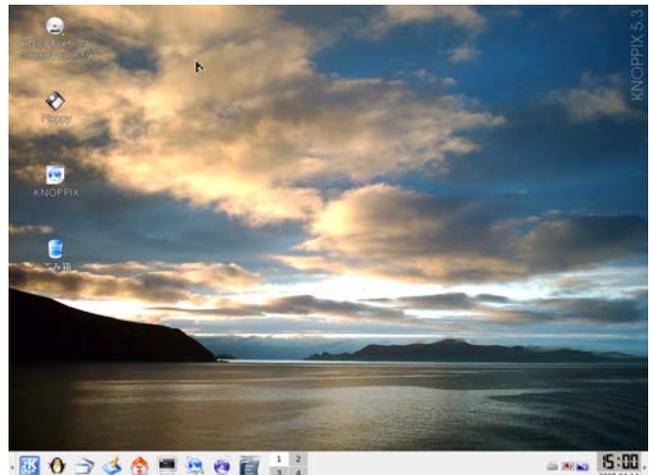
Bittorrent: http://www.reis.aist.go.jp/project/knoppix/download/knoppix_v5.3.1DVD_20080326-20080523-AC.iso.torrent

FTP: ftp://ring.aist.go.jp/pub/linux/knoppix/iso/knoppix_v5.3.1DVD_20080326-20080523-AC.iso

容量が大きいののでダウンロードはBittorrent かFTP をお使い下さい。



KNOPPIX5.3.1 日本語版起動画面



KNOPPIX5.3.1 日本語版デスクトップ画面

○KNOPPIX 5.3.1 の主な変更点

- ◆ Linux Kernel 2.6.24.4
 - 起動時に画面がブラックアウトになる場合は起動オプションに `vga=normal` を付けて下さい。
- ◆ KDE 3.5.9 と 3D ウィンドウマネージャとして `compiz-fusion`
- ◆ `cloop 2.624` のアップデートと機能強化
 - スレッドを使ったリアルタイム伸長と実験的な"suspend"機能追加
- ◆ Debian lenny (testing+unstable)
- ◆ Iceweasel/Icedove (Firefox/Thunderbird) 更新
- ◆ OpenOffice 2.3.1
- ◆ VirtualBox OSE
- ◆ 特殊なアクセシビリティ機能
 - ADRIANE 音声デスクトップ
 - グラフィカルスクリーンリーダーの Orca
 - 注意: 音声デスクトップは boot オプションの `adriane` で利用できますが、ADRIANE の設定はオリジナルのドイツ語のままです。

○日本語版の主な変更点

- ◆ LCAT(Live CD Acceleration Tool kit)適用による高速化
 - <http://sourceforge.jp/projects/lcat/>
 - 簡単な評価では下記の性能でした。

	Intel Mac	IBM ThinkPAD T60	Panasonic LetsNote
--	-----------	------------------	--------------------

					Y7	
	Normal EN	LCAT JP	Normal EN	LCAT JP	Normal EN	LCAT JP
X Boot	1:30	1:00	1:25	1:00	1:30	1:00
KDE	2:20	1:20	2:20	1:30	2:30	1:30
3D compiz-fusion	2:40	1:40	2:40	2:00	3:00	1:50

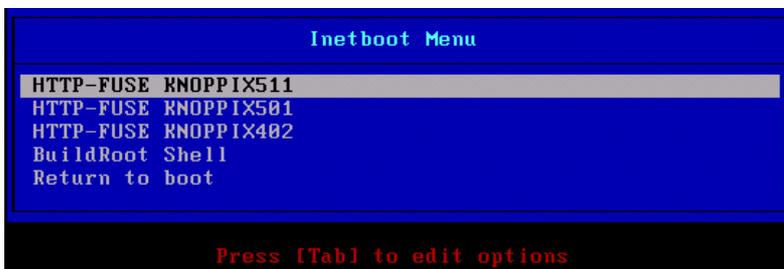
表記はmin:sec です。

◆ InetBoot の適用 **<更新版追加>**

- 起動時に inetboot と入力すると KNOPPIX5.1.1, 5.0.1, 4.0.2 がネットワークから起動します。

boot: inetboot

- 下記の選択画面が出ます。使いたい項目を選択してください。



-

◆ 標準の漢字コードを UTF-8 へ

- EUC-JP 環境への切替えは、boot オプションの lang=ja.euc など指定可能です。
- ただし、一部 UTF-8 に固定されている部分があります。また UTF-8 環境用に mlterm, convmv を追加しました。

◆ 日本語入力を scim+anthy のみに

- 切替えなどは Debian の im-switch へ。scim は scim-bridge を利用。

◆ qemu-knoppix の追加

- kqemu, kvm が標準で入っていたため、VMKnoppix の機能を加えました。
- CD 起動可能な ISO ファイルでしたら QEMU 上で起動可能になります。

qemu-knoppix [http://*/ISO-FILE-NAME.iso](http://***/ISO-FILE-NAME.iso)**

◆ knoppix-netfsboot の追加

- kexec を使って HTTP で公開している別の KNOPPIX を起動できます。

knoppix-netfsboot [http://*/KNOPPIX-FILE-NAME.iso](http://***/KNOPPIX-FILE-NAME.iso)**

- これは先に公開した InetBoot と同じ方式で Warm Boot します。こちらは LCAT 対応した KNOPPIX ISO ファイルでも起動できます。不具合として IP アドレスを直接指定する必要があります。

☆ InetBoot: <http://openlab.jp/oscircular/inetboot/>

◆ saveconfig/knoppix.sh の読み込み修正

- 5.3 から設定ファイルの読み込み方法が変わっており、タイプミスなどで正常に動作していませんでした。今後は knoppix-image の方を主に使うようにした方が良いでしょう。

◆ 古いサンプルや設定の削除

◆ Xen など環境が揃っていない物の削除